



今泉地区 コミュニティだより

地域の広報紙

第32号

2022年10月19日

発行/今泉地区

コミュニティ協議会

編集/総務委員会

印刷/下野印刷㈱



『宮みらい』完成予想図

11月中旬から順次、ライトライン(LRT)の試運転が開始されます。

現在、開発工事中の『宮みらい』。建築家、隈研吾氏がデザインを手がけたことでも注目されています。ライトキューブ、宮みらいライトビルという、〈雷都〉と〈光〉をかけた主要施設の愛称も決定しました。今年8月には一足早く商業施設『ウツノミヤテラス』が開業し、賑わいを見せています。

宇都宮駅東口の再開発は、やがて迎えるLRT開業と共に今泉地区での暮らしに大きく影響することは間違いありません。駅東がどのように変わっていくのか、期待を込めて見守っていきましょう。

宇都宮のみらいを照らして



LRT工事が進む鬼怒通り

激化傾向にある風水災害に向けて、国や自治体の防災対策も更新されています。災害に強いといわれる今泉地区ですが、想定外のことも多い現在。外出先で被災する可能性も考え、最新の情報を確認しておきましょう。※内容はすべて令和4年9月末日時点 ※参考:宇都宮市 内水ハザードマップほか



アップデート、OK?

防災最新情報



コロナ禍での避難

コロナより、避難が優先
安全な場所にいること
今いる場所が安全なら慌てて避難の必要なし。予めハザードマップなどで確認を。
■ 自宅療養者、濃厚接触者の避難
専用の避難所が用意される。避難が必要なときは市の保健予防課に電話する。
TEL 028-626-1114
■ 風邪症状のある人
避難前に医療機関または県の受診相談センターに電話。TEL 0570-0527092



避難所でのトリアージ
避難所入口で体調確認が行われる。感染疑いのある人は動線を分け、専用区域に誘導される。保健師が巡回する。
■ 分散避難
避難所の混雑は心配。可能なら自宅や近隣の建物への垂直避難、ホテルに移動の親戚・知人宅への避難なども考える。難しいときは無理せず避難所を利用。
* 行政のコロナ対策の変更に伴い、変わる可能性があります。

歩ける水の深さ

男性70センチまで。
女性50センチまで。
水が腰まであるようなら、できるだけ高い所で救助を待つ。

水面下注意

冠水した道路は傘のような長い物で探りながら歩く。側溝のある道の端やマンホールからは離れる。

垂直避難

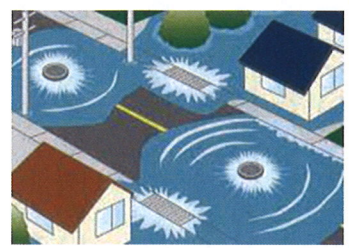
自宅や頑丈な建物の2階以上へ。避難所への移動がベストとは限らない。

ペットの避難

首輪と迷子札を付け、ペットフード、水、トイレ用品、キャリーバッグ、ケージ等を持参。避難所では避難者用区域とは分離して、ケージの中で保護される。

内水氾濫

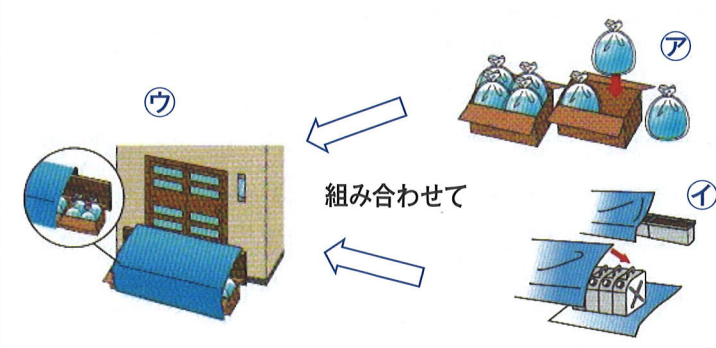
今泉地区でも浸水想定
内水氾濫とは短時間の大雨などにより側溝や下水道から水が溢れ、低い土地で局所的に浸水が発生すること。排水処理能力を超えた雨量が原因で、河川から離れた場所でも起こる市街地型の水害ともいわれる。
洪水(河川氾濫)に比べて被害が小さい傾向にあるが発生頻度が高く、被害発生までの時間が短い。



内水氾濫のイメージ図

浸水防止対策

家にあるもので作る
⑦ ごみ袋を2重にして半分ほど水を入れ、「簡易水のう」を作る。段ボール箱に入れると設置が簡単。
① プランターや水の入ったポリタンクを並べ、レジャーシートで包む。
⑦ 長い板を簡易水のうやポリタンクと組み合わせてレジャーシートで包み、水の侵入口に設置する。



7 月

17日 今子連夏まつり

各子ども会がリレー方式で山車を引いて練り歩きました。拍子木に合わせて手締めをしたり、「わっしょい、わっしょい」と掛け声をかけて歩いたり、子どもたちは神妙な面持ちでお祭りの特別な雰囲気を楽しんでいました。



23日 児童公園の花壇整備

シルバークラブの有志の方々が駅東1号児童公園(烏山信用金庫そば)に花を植えました。マリーゴールド、ペゴニア、メランポジウムの花が元気に咲いて、訪れる人々の目を楽しませてくれています。



8 月

25日 『健康体操すまいる』第1回

健康づくり推進委員会のソフトヨガ教室から派生した新サークルの初回が開催されました。内容はストレッチ、無理のない筋トレ、頭の体操、音楽に合わせた運動など。第2・4木曜日14時からコミセンにて定期開催されます。詳しくはコミセンまで。



22日 バンビーニゆめ

ちびっこまつり

コロナの感染対策をしながら年長さんが中心となり、出し物を決めお買い物やおみこしを担ぐなど、みんなで楽しく過ごしました。宇都宮音頭やギョウザダンスも元気に踊りました。



27日 今泉保育園 夏まつり

雨天順延が続き、予定より5日遅れて待ちに待った夏祭りが開催されました。無観客、クラス別でしたが、おみこしを担いだり、盆踊り、駄菓子屋さん、生き物すくいなどをして楽しいひとときを過ごしました。(写真右上)

コロナ禍で中止となっていたふれあい会食が、7月16日、約2年半ぶりに開催されました。併せて『歌い継ぐ日本のうた』と題したギター演奏会も行われました。

演奏者は今泉東自治会副会長でもある高橋雅之さん。ギターの伴奏で唱歌や懐メロをみんなで歌い、ソロ演奏に聞き入り、時間の経つのを忘れて美しいギターの音色を楽しみました。

感染予防のため食事会はずせ、仕出し弁当を持ち帰っていたこととしました。今回は今泉東自治会の担当でしたが、主催する社会福祉協議会では、今後も各自治会と協力して安全に開催できる形を探っていきたいとのことでした。

2年半ぶり

『ふれあい会食』開催
ギター演奏会も楽しむ



※ふれあい会食とは、ひとり暮らし高齢者の方をコミセンにお招きし、食事会などをして交流を楽しんでいただく活動のことです。

募金にご協力を!

コミセンに『ぎんなん基金』の募金箱を設置しました。お預かりしたお金は、男性高齢者の料理講習会、ふれあい会食など、宇都宮市の社会福祉事業に使われます。ご協力をお願いします。

